

令和元年度 筑紫野市の^{きょういく し さく}教育施策

「まちづくりは^{ひと}人づくりから」

●問い合わせ先 教育政策課 庶務担当



筑紫野市教育委員会スローガン

『自分が人からされたり、
言われたりして、いやなことは
自分は人にしない、言わない。』

●筑紫野市の教育の七つの基本目標

- 目標1 人権尊重のまちづくり
- 目標2 子育て支援の推進
- 目標3 学校教育の充実
- 目標4 青少年の健全育成
- 目標5 生涯学習・社会教育の推進
- 目標6 歴史・文化の継承と振興
- 目標7 スポーツ・レクリエーションの推進

第五次筑紫野市総合計画の教育に関する政策を実現するために、筑紫野市教育委員会が令和元年度に取り組み、主要な施策をお知らせします。

また、平成29年度筑紫野市総合教育会議にて、子どもにも大人に

も理解でき、実践に移せるスローガンが決議されました。このスローガンの下、全市民に対して人権教育の推進を図り、心豊かな人権感覚の醸成に努めます。

地域、保護者の皆様のご理解とご支援をお願いします。

目標1 人権尊重のまちづくり

- 1 人権教育および啓発の推進
- 人権・同和教育推進体制の充実
- 児童・生徒の基礎学力の定着と進路保障
- 児童・生徒の人権意識を高める教育の推進
- 市民の人権・同和教育に対する科学的認識と理解を深めるための啓発
- 人権・同和教育を推進する市民リーダーの育成



広報ちくしの人権問題特集号(毎年広報12月1日号と併せて配布)と人権作文集「くさび」

目標2 子育て支援の推進

- 1 地域における子育て支援の推進
- 放課後子ども総合プランの推進
- 市立小学校全校で放課後児童クラブを実施。放課後、保護者が仕事で不在の家庭などの児童を預かります。

●各小学校の放課後児童クラブ

天拝小	山家小	筑紫東小	原田小	吉木小	阿志岐小	筑紫小	山口小	二日市北小	二日市東小	二日市小
スマイルキッズ	山の子クラブ	ひまわりキッズ	ひまわりクラブ	ぼかぼかクラブ	あしきクラブ	どんぐりクラブ	わんぱくクラブ	なかよしクラブ	風の子クラブ	ちびっこクラブ



上級生が読み聞かせを行うなど、学年を超えて交流する放課後児童クラブ

目標3 学校教育の充実

- 1 教育環境の整備
- 老朽化した教育施設(学校施設など)の整備促進
- 2 教職員の資質の向上
- 知育・徳育・体育のバランスのとれた教育活動の実践および今日的教育課題対応のための研修会の充実
- 指導力向上のための校内研修の充実
- 筑紫野市教育委員会研究指定・委嘱による小中連携の推進
- 人権・同和教育研修の充実
- 3 確かな学力(知育)の育成
- 児童・生徒の学力に応じた指導方法の工夫・改善
- 小・中学校の外国語教育の充実
- ALT(外国語指導助手)の人数を3人から5人に増員しました。
- 4 豊かな心(徳育)の育成
- いじめ・不登校のための組織的・総合的な指導体制の構築
- 相談員(スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー)を配置しています。
- 読書活動の推進および学校司書を活用した学校図書館の充実
- 5 健やかな体(体育)の育成
- 体力向上プランの実施による健康な体の育成
- 6 特別支援教育の充実
- 特別支援教育のための相談体制の充実および関係機関との連携
- 7 地域との協力体制の充実
- コミュニティ・スクールを通じた学校・家庭・地域および関係機関などによる学校支援体制の構築
- 市内小中学校全校でコミュニティ・スクールを配置しています。
- 児童・生徒の安全確保のための運営体制の充実
- 8 就学の支援
- 経済的理由による就学支援が必要な児童生徒への支援



筑紫野市中学生英語暗唱・スピーチコンテストで生徒と交流するALTの皆さん



1	2
3	4 5

- 1 成人式では中高生ボランティアが受付やカメラ撮影を行っています
- 2 「わくわくあそび塾」の塾生が企画・運営した「わくわくダンボールあそび」
- 3 青少年の育成を目的とした事業を実施する地域に補助金を交付する「BGレンジャー」
- 4 「子どもによる子どものための子ども会」を目指し、リーダーを育成する「子ども会リーダースクール」
- 5 子どもたちが安心して過ごすことができる生涯学習センターの青少年プラザ

目標4 青少年の健全育成

- 1 学習機会、体験活動の充実および情報の提供
 - 2 子どもが主体となる事業の推進
 - 3 青少年が安全で安心できる活動拠点（居場所）づくりの促進
 - 4 青少年指導者の確保、育成
 - 5 リーダーとなる子どもや指導者の育成
 - 6 環境浄化活動の推進
 - 7 学校、家庭、地域などと連携した青少年健全育成および非行防止活動の推進
- 筑紫野市青少年指導員（一小学校区に5人）、筑紫野市少年補導員（一中学校区に4～5人）、筑紫野市青少年育成市民会議（市内43団体が加盟）が青少年の健全育成や非行防止活動に努めています。

5 悩み相談の充実

○青少年を取り巻く問題の解決
 青少年電話相談室「ヤングテレフォンちくしの」は青少年や保護者からの相談に乗ります。平成30年度は、255件の相談がありました。



「ヤングテレフォンちくしの」の詳細は20ページに掲載しています



成人式会場で新成人を見守る筑紫野市少年補導員



- | | | | |
|---|---|---|---------------------------------|
| 1 | 2 | 1 ブリッジサマーキャンプ、昨年の対面式 | 4 今年で34回目を迎えた筑紫野市水泳大会 |
| 3 | 4 | 2 生涯学習センターで開催する日本語教室「ワイワイ日本語ちくしの」 | 5 子どもから高齢者まで楽しめるニュースポーツを推進しています |
| 5 | | 3 60歳以上の市民を対象に学習や交流の機会と場を提供する「ちくしの高年大学」 | |

目標5 生涯学習・社会教育の推進

- 1 学習ニーズに応じた学習機会の充実
 - 魅力ある学習機会や情報の提供
- 2 家庭・地域の教育力を高める教育活動の充実
 - 人材育成と地域交流の推進
 - 地域に根ざしたボランティアによるまちづくりや生涯学習社会の実現を目指す「筑紫野市生涯学習ボランティアバンク」は生涯学習センターに設置されています。ボランティア登録、派遣など気軽に問い合わせください。
- 3 国際交流の推進
 - 異文化交流の推進
 - アジア太平洋諸国・地域の子どもを福岡に招き、ホームステイなどの交流を通して青少年の多様性や異文化の理解を目的として実施する「ブリッジサマーキャンプ」。今年はミクロネシア連邦の子どもたちを招きます。
- 4 社会教育施設の充実
 - 学習施設の整備・充実
- 5 読書環境の整備
 - 第二次子どもの読書活動推進計画の推進

目標6 歴史・文化の継承と振興

- 1 文化財の保護
 - 文化財指定の推進によるその保護と継承
- 2 文化財の整備と活用
 - 計画的な史跡整備事業の推進
- 3 歴史学習の機会提供
 - 学習支援の充実
- 4 文化活動の推進
 - 文化芸術の活性化
 - 県内有数となった人形劇まつり、今年11月24日(日)に開催します。地域でも多くの公演が開催されるよう支援を進めます。

目標7 スポーツ・レクリエーションの推進

- 1 スポーツ施設の充実
 - スポーツ施設の整備・充実
- 2 年齢や体力に応じたスポーツの振興
 - スポーツ普及活動の推進
- 3 指導者・ボランティアの養成
 - 指導者・ボランティアの社会ニーズへの対応